

2020/7/12-7/18相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	高値はないものの入荷も少なく、相場はますますとなっている。マムやトルコの引き合いが強く、日本朝顔やほおずきもまだまだ売れている。梅雨が明けたらさすがに厳しくなるので早めの出荷をお願いしたい。
	苗物	日を重ねるたびに売れが鈍ってきた。品目も減ってきてセリでピンカばかりが目立つようになってきた。マリーはますます、ペチュはやや厳しくなってきた。そこそこ量のあるコリウスは値段がつかなくなってきた。
観 葉 洋 蘭	大鉢・中鉢	大鉢は総じて厳しい。中鉢はますますだが、ホンコンなどは非常に売れが鈍い。
	小鉢	グズマニアやアンスなど花物はそこそこ売れている。
	ポット	ケースものはますます。
	コチヨウラン	週の後半からは大輪の引きが鈍った。一方でミティ系は白を中心に好調。
	その他	グラマトをはじめその他の属は持ち合い。
	総括	ファレの大輪は特に需要もないため、きつくなってくることが予想される。お彼岸の需要で白系のミティを中心に引きが強い。

販売状況コメント

先週まで引きが強かった胡蝶蘭はだいぶ落ち着いてしまった。大輪系は概ね苦戦で、彼岸が近いので白ミティの引き合いが強くなってきた。苗もの・花鉢は売れが鈍ってはいるがまだ安いなりに流れはある。観葉はケース物や中鉢はまあまあだが大鉢が苦しい。全体的には例年よりも売れているので、梅雨明け前になるべく荷を集めていきたい。

(株)フラワーオークションジャパン